

“防災の日”

園長 高杉 洋史



昨年11月に行った避難訓練の様子



九月十二日土曜日は宗像市全市を挙げての防災の日でした。市民の皆さんが大地震の時などどのような行動したら良いか訓練されました。

さて、玄海ゆりの樹幼稚園で大地震が起こると、教職員は園児を安全な場所に集めることが精一杯であることが予想されます。最も大切なことは保護者の皆様に、お子様がどこにいるかという所在地の連絡ですが、大地震ではメールシステムも、電話も機能停止になるでしょう。したがって保護者の皆様が幼稚園にお迎えに来ていただけるまで、何時間でも最善を尽くしてお子様を守ります。非常事態の時は、ご自身の安全を考えながら、できるだけ落ち着いてお迎えに来て下さい。幸いなことに隣の玄海東小学校は避難場所です。非常食の準備もされています。また、私の農業の師匠が近くにおいでなので、数日なら食料も水も心配はありません。

玄海ゆりの樹幼稚園の海拔高度は、十三・四五メートルです。もし日本海で津波が発生すると一、二分で到達することが予想されており、幼稚園二階の子育てラウンジかその上の屋上に逃げるのが精一杯です。参考までにお隣の玄海東小学校の海拔高度は十七メートルです。校舎の屋上まで上がると三十メートルくらいにはなりますが、園児の足では二十分はかかりそうです。

園長の一番の心配はスクールバス運行時の大地震です。スクールバス運転の先生にはそれぞれの場所、海拔高度の高いところを頭に入れてもらっています。カードシステムが機能停止する直前のデータが保持されるとスクールバス

のおおよその位置がわかるので、そのように改修中です。

心配したらきりがありませんが、ご自宅から幼稚園までの道順を今一度ご確認下さい。道路の近くに崖やため池があると道路が崩落して不通になる可能性があります。川のそばや橋を渡るコースは水没も考慮しておいた方が良いでしょう。複数のルートを記憶されることをお勧めします。

ご自宅の海拔高度はインターネットで「海拔高度」のキーワードで検索されると簡単に知ることが出来ます。一度調べておかれることをお勧めします。海から遠くても近くに川があると、思いのほか低いこともあります。津波は川をさかのぼります。以上のことが杞憂になるように祈る毎日です。今回は取り越し苦労の園長でした。

さて以上をまとめると

電話もインターネットも止まるほどの 大震災の時は

- ①大地震の時は子どもは幼稚園で保護されています。隣の玄海東小学校に避難する時はその旨大きく表示して避難を始めます。
- ②大地震の後、道路の安全を確認できないためスクールバスの運行は中止します。
- ③お迎えは、保護者ご本人にお願いできません。非常事態に親子が離れ離れにならないためです。親が怪我等で、どうしても家族や友人に頼まざるを得ない時は走り書きで結構です。ので何らかの文書を提示ください。

よろしくお願い致します。